



公明党 小ノ澤 哲也 18
今こそたたけ肝炎ウイルス

問 肝炎の原因の80%以上はウイルス性肝炎と言われている。過去の検診結果を含め市が把握している未受診の陽性者の方へ受診勧奨すべきでは？

答 保健医療部長 万が一発症し重症化した場合の重大性を考慮すると、個別勧奨の必要性は高いと考える。

過去の陽性者については、ウイルス性肝炎患者

等重症化予防推進事業に

おける初回精密検査費用助成は対象外となるが、最新の治療方法や発症した場合の重篤性などとともに、精密検査受検の必要性について、啓発して

いきたいと考えている。

問 肝炎検診と受診勧奨

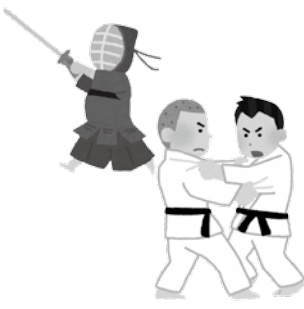


民進党 山木 綾子 19
初雁公園の中に武道館を！

問 市制施行100周年の節目に、建設を予定している、初雁公園内に、耐震基準を満たさない武道館に代わり、新たな武道館を建設できないか！

答 市長 初雁公園基本計画の整備内容は、市民のニーズに沿った、現実的なものにしたと考えているところであり、市民の意見も聞きながら、城址公園内にある施設とし

てふさわしい施設であるかどうか、審議会で審議してもらいたいと考えているところである。



問 教育委員会の諸課題
スポーツのまちづくり



政晴会 川口 啓介 20
川越版ネウボラの実施を

問 子育て世代包括支援センターを位置付けていくに当たり、川越版ネウボラとして切れ目ない子育て支援施策を実施すべきと考えるがどうか。

答 板東副市長 現在、国においては、子育て世代包括支援センター等により切れ目のない子育て支援を実施することとしており、埼玉県では同センターの全県展開や県独自

のサービスの実施により「埼玉版ネウボラ」を推進している。本市においては、国や県の取り組みを踏まえ、本市の独自事業を含めた子育て支援策を体系化し、妊娠期から子育て期までのさまざまな悩みや相談に適切に対応できるように「川越版ネウボラ」を検討したいと考えている。

問 川越版ネウボラの実施



やまぶき会 矢部 節 21
収集情報の検討事項

問 収集した情報の中に、市として検討の必要な事項があった場合、どのように政策を実現していくのか。

答 総合政策部長 収集した情報は、各種計画との整合性や有効性などを勘案し、情報の内容に応じて所管部署での対応または政策部門での対応などの調整を図ることとなる。その上で、内容に応じて、

庁内における検討組織の立ち上げや、外部委員の登用による附属機関の設置などでの検討といった段階的な手続きを経て、庁内の合意形成を図り施策として実施することになる。

問 情報収集と政策決定



市民フォーラム 高橋 剛 22
川越運動公園周辺に野球場

問 他市の事例では多くの運動公園に野球場が設置されている。本市で川越運動公園周辺に野球場を設置する場合、どのようなことが想定されるか。

答 都市計画部長 メリットについては、交通アクセスが一定程度確保されている中で、スポーツ大会やイベント開催時に川越運動公園や伊佐沼公園と一体的な活用ができる

ことが考えられる。また、課題については、近年、公園周辺の一部が開発されたことやその他大部分が農業振興地域であることなどから、野球場建設に必要な、まとまった用地の確保に検討を要することが考えられる。

問 落ち葉活用と農業振興
問 川越運動公園のあり方
問 民間委託等推進計画

豆知識

●蔵 in ガルテン川越とは

川越市まち・ひと・しごと創生総合戦略におけるプロジェクトの一つであり、農業ふれあいセンターを中心に、伊佐沼や田園など周辺の自然的景観や農業とのふれあいをコンセプトとしたグリーンツーリズムを推進すること。

具体的施策として、農業ふれあいセンターを中心としたグリーンツーリズム拠点の整備を行うとともに、伊佐沼公園など周辺施設との連携を図る。